**メディアリリース**

**Sensirion AG, 8712 Stäfa, Switzerland**

量産アプリケーション向けCO2測定用の新しいガス濃度センサーが世界中で入手可能に

STC31-Cは、CO2を高濃度域まで測定できる新しいガス濃度センサーです。特に、生鮮品や医薬品の輸送や保管、呼気中のCO2を測定・監視する呼気分析装置などの量産アプリケーションに適しています。STC31-Cは現在、当社の代理店を通じて世界中で入手可能です。

新しいガス濃度センサー STC31-Cは、革新的な熱伝導率測定原理に基づいており、優れた再現性と長期安定性を提供します。このセンサーは、小型で、正確かつ信頼性の高い測定を行い、ガス濃度と温度の完全校正されたデジタル信号を出力します。また、低消費電力で、湿度や酸素の変化に対する交差感度が低いという点でも優れています。これらの特長により、新しいSTC31-Cは、高濃度域のCO2測定を必要とする量産アプリケーションに最適です。

STC31-Cは実績のあるSTC31の後継製品で、低交差感度測定モードが新たに追加されています。このモードでは、湿度と酸素濃度の変化に対する交差感度が非常に低いため、人の呼気の測定が可能になります。それ以外の点では、STC31-Cは前モデルと同じ機能を備えています。

STC31-Cの卓越した性能は、センサー素子と信号処理を1つの小さなチップに統合したセンシリオンの特許取得済みCMOSens®技術に基づいています。実績のあるCMOS技術は、要求が厳しくコスト重視の大量生産向けOEMアプリケーションに最適です。

センシリオンは、センサーの初期テストや迅速かつ簡単な評価が行える評価キットSEK-STC31-Cも用意しています。

センシリオンのウェブサイトより新しいガス濃度センサー STC31-C の詳細をご確認ください。<https://sensirion.com/jp/products/product-catalog/STC31-C>

**センシリオンについて ― 環境・フローセンサーソリューションのエキスパート**

センシリオンは、効率、健康、安全性、快適性を向上させるセンサーとセンサーソリューションを専門とする世界有数のメーカーです。1998年に設立し、現在はスイスのシュテファにある本社と世界各地の多数の子会社に約1,000人の従業員が在籍しています。当社のセンサーは、さまざまな環境パラメータと液体の流量を精密かつ確実に測定するために使われており、先進のセンサー技術で世界をよりスマートにすることを目標に掲げています。イノベーションのパイオニアとして、センシリオンは自動車、工業、医療技術、家電市場の取引先やパートナーそれぞれの特定のニーズに対応するソリューションと高品質で費用対効果の高い大量生産向け製品を開発しています。

詳細情報は、当社ウェブサイト [www.sensirion.com.jp](https://sensirion.com/jp/)をご覧ください。